

初めての方へ

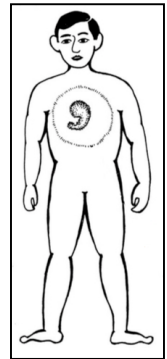
天元教

【^{てんげんきょう}天元教で教えていること】

自分自身も霊（魂）であり、神様は人間よりも位が高い霊、動植物などは人間よりも位が低い霊です。地球上では、人間や動植物は神様から体を与えられ活動しています。人間は、人間も含めた生物や霊が地球上で共存共栄できるよう神様から使命を与えられています。

また、天元教では神様へのお願いの言葉として、^{なむちゅうこうみょうほうてん}「南無忠孝妙法典」と唱えます。この言葉には、「神様どうかこの上もなく、我が身の中心がとれ、協同精神と愛に富み、真理と道理、法則にかなった模範な人になしてください」という意味が込められています。人間は、「南無忠孝妙法典」の言葉にかなうよう努力し、共存共栄の妨げとなる「頑固、強情、我がまま、利己主義、怒りっぽい性格」を直していかなければならないと教えています。

個々の人間がこれらを実践していけば、家庭が治まり、地域や国が治まり、世界が治まっていくと考えています。まずは、自分自身も霊であることを実感することが大切です。上図のように、胸の中央の位置に自分自身の霊（魂）がいますので、一度心を静めて感じてみてください。



人体と霊(魂)
(天元教教本より)

【参拝・相談・供養行事について】

午前9時から午後8時まで天元教に自由に参拝し、相談や質問をしたり、御幣^{ごへい}でお祓い^{はら}を受けることができます。相談可能な内容は、日常のこと、家族のこと、霊的なことなどすべての分野です。また、通常火曜日から土曜日に、様々な供養を受け付けて行なっています。

【祭典行事について】

毎週日曜日午前10時から日曜祭が開かれ、神様のお名前が書かれた教典^{きょうてん}を皆で唱和しています。その後、世の中の動きと、神様や霊の世界との関わりについて先生から伺ったり、分からないところを質問し、天元教の教えを学んでいます。また、神様に感謝を表すお祭りである大祭^{たいさい}など8つの大きな祭典行事があります。

天元教の概要

教 祖	^{なにわ じゅいち} 難波 壽一
開 教	昭和10年に開教
所 在 地	本庁(東京都品川区) 名古屋支庁(名古屋市千種区)
^{まつ} お祀りしている神	多くの善き神々
^{しょうだい} 唱 題	^{なむちゅうこうみょうほうてん} 南無忠孝妙法典
教えていること	自分自身も霊であること 人間としての道徳 神や霊の世界と人間の世界との関わり 神の作った規則や法則
祭典行事	^{たいさい} 大祭、 ^{がんたんさい} 元旦祭、 ^{せつぶんさい} 節分祭、 ^{はつうまい} 初午祭、 ^{たなばたさい} 七夕祭、 ^{それいさい} 祖霊祭、 ^{おおはらいしき} 大祓式

祭典行事風景



【費用について】

参拝や相談、供養をされた際、決まった費用は特に設けておりませんので、祭壇前に設置してある喜捨箱に、それぞれの経済力に合わせて感謝の気持ちを喜捨して頂ければ結構です。また、祭典行事の参列費用や、天元教の維持と発展のために納めて頂く奉賛会費もその人に応じた真心で結構です。「お金がなければ^{すが}続けることができない教えは、真の教えではない」。これが開教以来の天元教の姿勢です。

【信者になるには】

特に信者になる規則や手続きは設けておりませんので、信者となることも信者をやめることも自由です。天元教の教典を唱え神様に感謝を表し、天元教の教えを学んで実践していければ、天元教の信者です。神様のお名前が書かれた教典、天元教の教えが書かれた教本は、信者になりたいと思われる方にお渡し致します。



天元教教典

天元教教本

【信者になってからは】

何かを購入しなければならない、何かの集会に参加しなければいけないなど、信者を拘束したり強要するようなことはありません。自らの意志で、天元教の教典を唱え神様に感謝を表し、天元教の教えを学んで実践し、個々の生活の中で世の中のために貢献して頂きたいと考えています。

【アクセス／地図】

◎天元教本庁

J R 山手線：大崎駅から徒歩 7 分



◎名古屋支庁

地下鉄桜通線：吹上駅から徒歩 15 分

地下鉄東山線：池下駅または覚王山駅から徒歩 15 分

市バス：丸山本通停留所より徒歩 3 分

(名古屋駅から名駅 17 系統名古屋大学行に乗車)



天元教本庁 〒141-0033 東京都品川区西品川 3 丁目 18 番 6 号

TEL. 03-3491-3447 (代表) FAX. 03-5434-3650

名古屋支庁 〒464-0845 愛知県名古屋市千種区南明町 2 丁目 63 番地

TEL. 052-762-0284 (代表) FAX. 052-761-8264

ホームページ <http://www.tengenkyo.org>